

ツクシタンポポ

学名 *Taraxacum kiushianum* H. Koidzumi

目名

目名学名

科名 キク科

科名学名 Compositae

カテゴリー 大分県： I B (EN) 環境省： II (VU)



[選定理由]

分布域は限られ、本県では山地の草原や林縁、路傍に生えるが、個体数は極めて少ない。植生遷移の進行や帰化植物との競合、登山道の整備などにより、絶滅の危険性が高くなっている。

| | |
|-------|--|
| 県内分布 | (耶馬溪地区), 玖珠丘陵地・山地, 九重火山群, 由布・鶴見火山群 |
| 分布域 | 四国, 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島) |
| 世界的分布 | |
| 生育環境 | 丘陵地や山地の草原, 林縁。 |
| 現状 | 火山性草原や林縁にごく希にみられ, 個体数も限られる。場所によってはセイヨウタンポポ(<i>T. officinale</i>)と競合して生育地が狭くなっている。「耶馬溪地区」の標本はあるが, その生育地は把握されていない。 |
| 備考 | 基準標本産地[耶馬溪町川原口] |